



The Bloom

江戸川区立瑞江第三中学校 第2学年
第26号 令和5年9月19日発行



移動教室を振り返って

15日（金）に学年集会を行い、移動教室の反省を行いました。3日間の経験を自身の成長につなげ、今後の生活に生かしてほしいと思います。



《良かったところ》

●係の仕事を頑張った

部屋ごとに係を分担し、室長を中心に役割を果たしました。レク係はみんなを楽しませるために夏休みも企画を考えてくれました。夜レクに出演した人たちも、大いに盛り上げてくれました。

●グループでまとまって行動した

初めて訪れる根場村で、民宿から自分たちだけで集合場所に移動する機会がありました。しかも暗い夜道を進むのは危険が伴いますが、学級委員を中心にまとまって行動できました。

●思いやりの行動ができた

怪我をした人や具合の悪い人に付き添ってあげる、荷物を持ってあげるなど、仲間への思いやりの行動が見られました。助け合いの精神がこれからの生活でも大切です。

《改善すべきところ》

●集団行動を乱さないようにしよう

「グループでまとまって行動した」と前述しましたが、移動時に集団を離れて怒られた人もいましたね。初めて訪れる場所ではどんな事故が起こるかわからないので、細心の注意を払って行動する必要があります。少しの気の緩みが大きな事故につながる可能性があります。集団行動の大切さを改めて考えてください。

●常識のある行動を心がけよう

暑いからといって民宿内を裸で過ごす、出窓のスペースに寝っ転がる、交通量が少ない道路とはいえ、平気で道路に広がって歩くなど、常識はずれな行動が見られました。家を一步出たらそこは「社会」です。大人になってから恥ずかしくないように、今のうちから社会規範を身につけてください。学校も社会の一部なので、学校生活でも同様の意識で過ごしましょう。

《良し悪しなところ》

●元気のよさの使い分け、一体感のあり方

夜レクは大いに盛り上がり、楽しむことの一体感が生まれました。しかし、そのテンションのまま民宿に戻り、消灯時間が過ぎても民宿の外に騒ぎ声が響き、注意されたクラスも。けじめを欠いてしまいました。また、一体感は楽しいことだけ、一部の人だけでなく、どんな場面でも、どんな人ともまとまりをつくれるようにしてください。2学年の一体感をこれからも育てていきましょう。